



日本トリム Presents 第16回全国女子選抜フットサル大会 関西大会

実施要項（2024年6月8日現在 第1稿）

1. 名称

日本トリム Presents 第16回全国女子選抜フットサル大会 関西大会

2. 主催

一般社団法人関西サッカー協会 関西フットサル連盟

3. 主管

関西フットサル連盟、滋賀県 FA フットサル連盟・和歌山県フットサル連盟

4. 後援

一般財団法人日本フットサル連盟

5. 協力

関西各府県フットサル連盟

6. 特別協賛

株式会社日本トリム

7. オフィシャルゲームボール

FS450B-YP-FQP presented by MIKASA

8. 日程（開催日、会場）

1日目：2024年7月13日（土）

プロシードアリーナ HIKONE（〒522-0043 彦根市小泉町 640 番）

2日目：2024年7月20日（土）

河南総合体育館（〒649-6326 和歌山市和佐中 165 番地の1）

9. 参加資格

【チームに関する資格】

- (1) 2024 年度、一般財団法人日本フットサル連盟（以下、「日本連盟」という。）及び関西フットサル連盟（以下、「本連盟」という。）に加盟する府県フットサル連盟の選出チーム（以下、「選抜チーム」という。）であること。
- (2) 選抜チームは、前号の府県フットサル連盟に加盟するチーム（以下、「加盟チーム」という。）3チーム以上から選抜された選手により構成されたチームであること。尚、毎試合3チーム以上の選手がベンチ登録されなければならない。
- (3) フットサル大会登録票に必要事項を記載し、本連盟及び所属府県連盟に提出したチームであること。

【登録選手に関する資格】

- (4) 他の地域連盟主催の2024年度大会に重複して選手登録されていないこと。又、関西大会以外の大会において他の選抜チームで参加していないこと。
- (5) 加盟チームに登録された2012年4月1日以前に生まれた選手であること。女子に限る。
- (6) 日本女子フットサルリーグ所属選手を3名まで選出することができる。
- (7) 外国籍の選手は、1チームあたり3人までとする。
- (8) 1名以上の女性チーム役員を登録し、チームに帯同させなければならない。

(9) 選手は、監督および代表者を兼務してはならない。ただし、選手を兼務していないチーム役員がベンチ入りしている場合に限る。監督の兼務を認める。

(10) 試合時には、顔写真付きの電子選手証を持参していること。

【役員に関する資格】

(11) 大会登録される役員は、1 チームあたり 6 名以内とし、監督 1 名を必ず含むこと。

(12) 監督は、公益財団法人日本サッカー協会（以下、「日本協会」という。）公認フットサル C 級以上の指導者ライセンスを保有していることが望ましい。

【その他共通】

(13) 登録された選手及び役員は、傷害保険（スポーツ保険）に加入していること。

10. 参加チームとその数

関西地域 6 府県より、兵庫県を除く府県各 1 チームの計 5 チーム。

11. 大会形式

全 5 チームによる 1 回戦総当りのリーグ戦で、1 位から 5 位までの順位を決定する。

順位は、勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち 3、引分け 1、負け 0 とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

- ① 当該チーム内の対戦成績
- ② 当該チーム内の得失点差
- ③ 当該チーム内の総得点数
- ④ グループ内での総得失点差
- ⑤ グループ内での総得点数
- ⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
 - (ア) 警告 1 回 1 ポイント
 - (イ) 警告 2 回による退場 1 回 3 ポイント
 - (ウ) 退場 1 回 3 ポイント
 - (エ) 警告 1 回に続く退場 1 回 4 ポイント

⑦ 抽選

試合時間

① 予選

30 分間（プレーイングタイムで各 15 分間の 2 つのピリオド）とし、ハーフタイムのインターバルは 5 分間とする。

② 決定戦

40 分間（プレーイングタイムで各 20 分間の 2 つのピリオド）とし、ハーフタイムのインターバルは 10 分間とする。

試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝者が決しない場合）

- ① 予選：引き分け
- ② 決定戦：PK 方式により勝者を決定する。（※PK 方式に入る前のインターバルは 1 分間とする。）

決定戦 1 試合目の勝利チームを関西第 1 代表、決定戦 2 試合目の勝利チームを関西第 2 代表とする。

12. 競技規則

大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

13. 競技会規定

以下の項目については、本大会で規定する。

(1) ピッチ

原則として、40m×20m とする。

(2) ボール

試合球：MIKASA 社製フットサル 4 号ボール

(3) 競技者の数

競技者の数 : 5 名
交代要員の数 : 9 名以内
ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数 : 2 名以内

(4) チーム役員

5 名以内 (ただし、通訳が試合に登録されている場合は、6 名以内とする。)

(5) 競技者の用具

① ユニフォーム

- (ア) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム (シャツ、パンツ、ストッキング各 4 色) を大会登録票に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。このとき、ユニフォーム (シャツ、パンツ、ストッキング) は、同一のメーカー、デザインに限る。尚、各試合ユニフォームの最終決定は主審にある。
- (イ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
- (ウ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の選手番号が付いたものを着用すること。
- (エ) シャツの前面、背面に大会登録票で登録した選手番号を付けること。パンツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
- (オ) 選手番号については 1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。1 番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、大会登録票に記載された選手固有の番号を付けること。
- (カ) ユニフォームへの広告表示については、日本協会の承認を受けている場合のみ認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は、当該チームにて負担することとする。
- (キ) 大会申込締切日以後、ユニフォームの色、選手番号の変更は原則認めない。どうしても変更が必要となった場合は、登録担当者へ事前相談すること。必要性が認められた場合は申請手続を指示することとする。
- (ク) 貼り番号は、原則認めない。ただし、選手登録番号ユニフォームが無い場合に限り、救済措置として認める場合がある。
- (ケ) その他のユニフォームに関する事項については、日本協会のユニフォーム規程に則る。

② 靴

キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズまたは体育館用シューズタイプのもの。接地面が着色されたものでもノンマーキングのシューズであり且つ施設側が認めれば、着用可 (スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない)。

③ ビブス

交代要員は、両チームのシャツと相手チームのビブスの色と異なるものをシャツの上に着用しなければならない。

選手 1 人に 1 枚のビブス (最大 9 枚) をチームで準備すること。

※ビブスは 2 色用意し、マッチコーディネーションミーティングに持参すること。

(6) 試合時間

30 分間 (各ピリオド 15 分間) のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは 7 分間 (1st ピリオド終了から 2nd ピリオド開始まで) とする。

(7) 試合の勝敗を決定する方法 (試合時間内で勝敗が決しない場合)

引き分け

14. 懲 罰

- (1) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の 1 試合に出場できない。さらに以降の試合においても出場停止処分を科すか否かは、本連盟規律・裁定委員会で協議の上決定する。

- (2) 本大会中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (3) 前項により出場停止処分を受けたとき、または本大会の終了のとき、累積は消滅する。
- (4) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該選抜チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (5) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本連盟規律・裁定委員会が決定する。

15. 参加申込

- (1) 1チームあたり25名（選手20名、役員5名）を上限とする。ただし、通訳が登録されている場合は、26名（選手20名、役員6名）とする。
- (2) 申込は、所定の大会登録票（データ形式）に必要事項を入力の上、所属府県連盟を通じて本連盟にメール送信を行う。データの送信先（メールアドレス）は所属府県連盟に個別に事前確認すること。
データ送信：チーム ▶ 所属府県連盟 ▶ 本連盟
- (3) 参加チームが所属する府県フットサル連盟は、記入内容を確認した上でデータ（Excel）形式と府県フットサル連盟代表者印を押印したPDFデータの2つをメール送信にて本連盟へ送付する。押印された参加申込書原本については、府県フットサル連盟にて保管下さい。
▼データ送信先：taikai@kansai-ff.jp
- (4) 申込締切日：2024年6月30日（日）23：00（※本連盟必着期限）

16. 電子選手証

各チームの登録選手は、日本協会発行の電子選手証（写真が登録されたもの）を試合会場に持参しなければならない。チーム代表者は、登録選手全員の電子選手証の写し（カラー印刷したもの）をマッチコーディネーションミーティングに持参し大会本部へ提出すること。電子選手証が確認できない場合は、試合に出場できない。

17. 組み合わせ

本連盟理事会にて決定する。

18. 参加料

1チーム（各府県）44,000円

※大会不参加の場合は運営協力金10,000円

上記金額を2024年7月19日（金）までに下記口座へ振り込むこと。

▼振込先：りそな銀行 檀原（カシハラ）支店 普通預金 1707427 関西フットサル連盟

※振込依頼人名は必ず府県連盟・協会名（+個人名も可）とすること

19. 表彰

表彰は特に行わない。

成績上位2チームは、2024年11月15日（金）～17日（日）に神戸市（グリーンアリーナ神戸）にて開催される日本トリム Presents 第16回全国女子選抜フットサル大会に参加する権利・義務が生じる。

本大会の運営に非協力的、あるいは支障を来す行為を行ったと判断された場合や、**参加チーム・審判員・運営スタッフ等への著しくリスペクトを欠いた行為（大会後やSNSへの投稿を含む）が認められた個人やチーム、またはマナーの悪い個人やチームは、**大連盟規律・裁定委員会および本連盟理事会で協議の上、**本連盟が主催する各大会への登録や、上記全国女子選抜フットサル大会への出場を認めない**などの措置がなされる。

本要項に記載のない不測の事態が生じた場合は、本連盟理事会にて措置を決定する。

20. マッチコーディネーションミーティング

当該チームの試合開始前に両チーム代表者、審判員、マッチコミッショナー、会場責任者によるマッチコーディネーションミーティングを以下の通り実施する。【時間厳守】

<時間> 試合開始60分前

<会場> 試合当日本部から指定される場所

<持参するもの> ユニフォーム（正副）、ビブス 2 色、メンバー表、電子選手証写し

21. 傷害補償

チームの責任において加入すること。

試合中、練習中を問わず場内外の器物破損が発生した場合は、当該チームにおいて弁済するものとする。特定できない場合は、出場全チームで責任を負うこと。

22. 負傷対応

競技中の疾病・傷病等の処置は当該チームにて行い、主催者側は一切の責任を負わない。

23. その他

- (1) ベンチ入りする役員は、試合にふさわしい服装（半パン、ジーンズ、スカート等は不可）および靴（競技者の用具規格と同様）でベンチに入ること。
- (2) ピッチ内で使用する練習球は本連盟が用意するので、各チームは会場に自チームのボールを持ち込まないこと。会場外でアップをする場合は必ず靴の履き替えを行うこと。尚、会場および周辺にボールを使用できるアップスペースは設けないため、ピッチ以外でボールを使用しないこと。
- (3) 競技中のアリーナ内や周辺での飲水については、マッチコーディネーションミーティングで指示された場所や飲料種別、方法を遵守すること。
- (4) 一方のチームの責に帰すべき事由により、開催不能または中止になった場合は没収試合とし、その帰責事由のあるチームが 0 対 5 の不戦敗となる。（ただし、当該チームにとって、実際の試合結果における得失点差の方が不利となる場合は、実際の試合結果を有効なものとする。

<帰責事由例>

- (ア) キックオフまでに電子選手証写しが提出されない。
 - (イ) キックオフ時に競技者が 3 名に満たない。
 - (ウ) その他本連盟が開催不能または中止すべきと判断した時。
- (5) 参加チームと選手は、日本協会の基本規程および付属する諸規定（ユニフォーム規程、懲罰規定等）を遵守しなければならない。詳細については、日本協会ホームページ（<http://www.jfa.jp/>）を参照すること。
 - (6) 本実施要項に記載のない事項については、本連盟理事会にて決定する。